



ひおき市議会だより

No. 56
2019年5月

ざかいのとびら



～みんなの笑顔で“準優勝”～

3月定例会 主な内容

令和元年5月 第56号

- 美山インター・フルインター化に向けて（31年度予算）…………… P 2
- 一般質問 10人が明日の市政を議論！…………… P 8
- 特集 令和の輝く女性（インタビュー）…………… P15
- 市民の願い・陳情のゆくえ（陳情の審査状況）…………… P17
- 追跡 あんこちゃ、こげんかった！（一般質問追跡）…………… P18



未来に輝け

日置市予算

～当初予算249億5900万円～



島津義弘公没後
400年記念事業費
2374万円



島津義弘公の魅力を発信し、市の活性化を図る

観光PR武将隊
プロジェクト事業費
2342万円



武将隊を結成し甲冑姿で観光PR
甲冑40領を購入へ

美山フルインター化
予備設計委託費
1200万円



美山インター上下線乗り入れに向けて

3月定例会は、2月26日から3月28日
まで開催されました。
当初予算の使い道を一部、紹介します。

小・中学校
特別支援員配置費
3387万円

支援員を配置し、ニーズに応じた教育を推進

活動火山周辺地域
防災営農対策費
2億221万円

農業経営の安定や強化等に向けた支援へ

かごしま国体準備費
4097万円

燃ゆる感動かごしま国体にむけた準備へ

プレミアム商品券事業費
1億1668万円

低所得者・子育て世帯へ商品券を発行

子育て世代包括
支援センター事業費
144万円



妊娠期から子育て期にわたる
切れ目のない支援へ

地区公民館
大規模改修費
8987万円



使いやすくするための大規模改修

東市来総合
運動公園整備費
2374万円



屋内多目的施設、避難施設の建築設計

救助工作車資機材更新費
1億2000万円



救助工作車、資機材の更新へ

討論

一般会計・特別会計

消費税増税に反対

基本的に消費税増税に反対。
一般会計・国民宿舎・健康交流館事業特別会計及び水道事業会計の当初予算は、消費税10%への増税が盛り込まれている予算であり反対。

消費税は国策のため賛成

当初予算は、第2次総合計画の実現に向けた取組みを着実に進めることが基本である。消費税の改正は国の政策であり、自治体として当初予算に反映することは当然で賛成。

料金値上げに反対

国民健康保険・介護保険後期高齢者医療特別会計は、いずれも利用料金や保険料の値上げになっている。
市民の医療費の負担も重くなるので反対。

適正な事業を評価し賛成

社会保険等の利用者もおり、保険者間の公平を保つべきだ。保険制度の健全性と高齢者の医療の充実、また、負担軽減措置による適正な事業が実施されており賛成。

臭気指数測定機器購入費



25万円
公害対策に臭気指数を導入するため

ロタウイルス・おたふく風邪

ワクチン助成費

633万円



産婦検診費

350万円

産後2週間と1カ月の検診費

義務教育学校日吉学園

1億4784万円

新設日吉学園の増築に

移住定住 促進対策事業費

5078万円

若い世代の定住へ後押しを行うサポート事業

本庁舎耐震補強等 整備工事費

1000万円

耐震補強の計画・設計

◆ 平成31年度一般会計・特別会計（当初予算）賛否表

(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	当初予算額	賛否表(並松議員は議長のため、表決には参加しない)																	結果						
		桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口(悠)	山口(樹)	中村	留盛	橋口	黒田	下御領	山口(初)	西園	門松	坂口		大園	漆島	田畑	池満	並松	
一般会計	249億5900万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計	国民健康保険	59億8139万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公共下水道事業	5億8322万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	農業集落排水事業	3710万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民宿舎事業	1億9433万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	健康交流館事業	1億3902万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	温泉給湯事業	493万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険	57億1168万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
後期高齢者医療	6億7848万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
水道事業会計																									
収益的収入	8億6814万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
収益的支出	8億6159万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

委員会での主な質疑応答

- 問** 旧吹上浜キャンプ村バンガローの撤去工事に、730万円計上されているが、何棟撤去するのか。
- 答** 24棟のうち13棟を取り壊す計画である。
- 問** プレミアム付き商品券事業費の対象者は何人か。
- 答** 低所得者と3歳未満の子育て世帯で、1万8千230人である。
- 問** いちご消費拡大事業について、本市は、具体的にどういうPRを考えているか。
- 答** 市内観光いちご園や、いちごを使ったレシピの紹介をするイチゴブックを作成する。
鹿児島市の商業施設等で、即売会などの、イベント開催を計画している。
- 問** 放課後健全育成事業の新規状況はどうか。
- 答** 伊集院・妙円寺小校区



- 問** 1クラブずつ保育園に公募している。
妙円寺小校区は、空き店舗を利用して開設予定。
伊集院小校区は、スペースの確保に課題があり未定である。
- 問** 地域デビューでポイントアップ推進事業の実績はどうか。
- 答** 65歳以上の方が半分以上で組織されることが条件であり、1団体の上限が、1年間に10万円。
29年度は10万円の換金が2団体あった。

クリーンリサイクルセンター
運営費減額
278万円



焼却機器補修工事執行残に伴う減額

松くい虫駆除費
229万円



松くい虫被害木駆除処理のため

乳幼児医療給付費
80万円



乳幼児医療費の不足のため

狭あい道路整備費
648万円



東市来地域皆田東地区の狭あい道路整備へ
※写真は飯牟礼地区整備の様子

公立小・中学校エアコン整備費など
30年度補正予算を可決

～2億2753万円を追加し、総額289億8027万円～

公立小・中学校エアコン整備費

4億7900万円



市内全ての普通教室に設置予定

ふるさと納税推進費

100万円

寄付受納者証明書の発送数増のため

ゆ～ぷる吹上燃料費

443万円

燃料費高騰のため

後期高齢者医療費負担金

1478万円



市町村療養給付金増のため

居宅介護サービス計画給付費

660万円



居宅介護サービス計画費の増のため

◆平成30年度一般会計・特別会計（補正予算）賛否表

（予算額は1万円未満切り捨て）

会計名	補正予算額	賛否表（並松議員は議長のため、表決には参加しない）																結果						
		桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口(悠樹)	中村	留盛	橋口	黒田	下領	山口(初)	西園	門松	坂口		大園	漆島	田畑	池満	並松	
一般会計	1億7824万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計	国民健康保険	△206万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公共下水道事業	△969万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	農業集落排水事業	0円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民宿舎事業	△1265万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	健康交流館事業	443万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険	△3594万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
後期高齢者医療	△234万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

水道事業会計

資本的支出	△828万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
-------	--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

一般質問

明日を論戦!

「より良い市政を目指し、10人が登壇」



の啓発を図り、自主防災組織の育成強化を進める。

早期の復旧に努めているが、補助対象災害は査定後の着手で、復旧に時間を要することが課題。

なお、空き家改修事業は個人を対象としていたが、来年度から民間事業者も対象とし、空き家の活用を促進する。

その他の質問
・廃校となった日吉地域小
学校の跡地対策について



田畑 純三 議員

質問 1 本市の災害対応策は

答 弁 1 自らの命は自ら
が守るといふ防
災意識を

問 防災減災対策への、市民の防災意識の高め方をどうするか。
答 出前講座等で防災知識

問 災害発生後の各段階での対応は。
答 災害情報の収集に努め、各段階で関係機関と連携し、生活安定の早期回復に努める。

問 地域防災計画の更新と適切な運用をどのように計
問 本市での移住者の現状と、空き家の利用推進はどうか。
答 現在空き家は、2956戸。
7年間で163世帯
517人が移住。
移住施策を進めるためにも、空き家バンク登録に力を入れる。

問 現在の市営住宅の、問題点はなにか。
答 老朽住宅が増えており、今後計画的整備が必要。

画し、具体化するつもりか。
答 防災会議で法律や計画の改正による必要な見直しを行ない、防災訓練の実施など、運用による改善点も見直していく。

問 最近の台風の被害状況と災害復旧の問題点は。
答 人的被害はなく、道路や農地等に被害があった。

問 本市での移住者の現状と、空き家の利用推進はどうか。
答 現在空き家は、2956戸。
7年間で163世帯
517人が移住。
移住施策を進めるためにも、空き家バンク登録に力を入れる。

問 老朽化している市営住宅の建て替えの考えは。
答 長寿命化計画に基づき、吹上の温泉団地建て替えを計画している。



市内にある一軒の空き家



池満 渉 議員

質問 1 種子法廃止の本市農家への影響はないか

答 弁 1 本市の関係農家・農業への影響はない

問 同時制定の農業競争力強化支援法で、民間参入を促進するが、種子の価格高騰は心配ないか。
答 支援法では知見の維持も含まれ、JAからの購入

が主で、当面は心配ない。
問 民間に外国企業も含まれ、※F1種子や遺伝子組み換えの懸念はないか。
答 種子更新は、毎年呼びかけているが、F1種子の心配はある。
遺伝子組み換えは、食品衛生法により表示が規定され、区別が可能である。
問 県は条例を廃止し、要綱で対応することだが、県との連携は十分か。
答 農家の不安解消に県と連携し、チラシの配布等に対応する。

問 米を含め、本市伝来の種子の保存継承の研究は必要ないか。
答 本市をアピールできる

ものがあるれば、研究したい。
問 市発注の物品購入の現状と割合はどうか。
答 特殊なもの以外は、ほぼ地元の利用である。
問 図書館・図書室の本の購入はどこからか。
答 4地域の図書納入組合から95%を購入している。
問 図書館システムの採用で、直接、本の情報検索や注文もでき便利だが、全国



優良種子の維持により美味しいお米ができますように

質問 2 地元業者保護育成に努めているか
答 弁 2 地元を優先する職員の育成に努力する

問 システム関与の※TRCは、本市にとってどのようなスタンスか。
答 利便性は享受しながらも、地元利用の心遣いが職員に必要ではないか。
答 他市はTRC直接もあるが、本市は地元納入組合を利用しており、組合へは手数料が入り、書店への申しと考えている。

※F1種子・・・異なる特性を持った品種を交配させ、優れた性質・品質を持つ種子。
※TRC・・・図書館流通センターの略称。全国の図書館へ新刊図書や書誌データを提供する書店兼集中整理機関。



山口 政夫 議員

質問 1 吹上砂丘荘・ゆ〜ぷるの在り方は

答 弁 1 民間活力も視野に入れ検討を行う

問 平成30年3月29日吹上砂丘荘在り方検討委員会より答申が出された。
答 申に、平成30年度中に行政内部での検討委員会を設置し、今後の方針を固め

るべきであると考えたと記されている。
在り方検討委員会の7項目の答申を踏まえ、どの様に検討し、方針を出したか伺う。

答 吹上砂丘荘在り方検討委員会答申を踏まえ、同地域にある吹上砂丘荘とゆ〜ぷる吹上の今後の経営について検討を行っていく。
経営改善を進めるにあたり両施設の経営を統合し、ゆ〜ぷる吹上を吹上砂丘荘の別館とする。
フロント、予約業務、仕入れ等の一元化を図るとともに赤字部門の多い部分の廃止を行うなど経営の健全化を図る。

更に、民間活力も視野に入れた抜本的な改革も検討していく。

質問 2 ハラスメントの対応・対策は

答 弁 2 相談窓口を設置し関係職員へ周知を行う

問 最近、学校等でのいじめやいじめによる自殺、行政府関係でもハラスメントによる職員の裁判、不適切な言動等による報道が頻繁にある。
倫理観、道徳観の低下によるとみられる。
教育の現場、行政、地区公民館等でのハラスメント

の相談、事実確認した時の対応対処対策、また指導をどの様に行っているか伺う。
答 ハラスメントを確認した場合、市衛生委員会の委員が調査を行い、ハラスメント防止研修会も実施している。
今後も、研修等を通し、ハラスメント防止を図っていく。

その他の質問

・備蓄品は分散したか
・消防団救助機材の購入を行わないか
・消防広域化、消防通信指令広域化について



民間活力も視野に入れ、ゆ〜ぷる・砂丘荘の経営統合を行う



佐多 申至 議員

質問 1 生ごみ回収事業で経費は削減されたのか

答 弁 1 焼却費用減と収集費用増で削減されていない

問 当事業は、市民にとって共生協働の中で、一番身近な事業である。
地域性にあった指導を全

世帯で取り組めるよう、積極的に行っていくべきと考えるがどうか。
答 焼却するごみを減らし、環境保全に努め、地球温暖化対策に貢献していくことにある。
各種会合へ出向き、積極的な周知活動を行う。

問 先進的な当事業は、自

質問 2 コミュニティバスの利便性向上は

答 弁 2 今後も向上する仕組みづくりを協議する

問 伊集院駅発着の妙円寺団地を経由する路線バスが3便ある。
その終着点を伊集院高校前車庫まで延長すれば、市役所界隈への利便性が高まると考えるがどうか。

一方、収集及び処理費用を要することから現状は、経費削減となっていない。
平成32年度に新たな事業として位置付け、経費削減に向けた対策を講じ、環境保全を目的に市民の理解を頂きたいと考える。

問 伊集院地域のコミュニティバスは、第2・4火曜日を運休としているが、その2日を運行しても当初予算内に収まると思うがどうか。
答 運行経費や見込まれる運賃収入等を調査し、地域公共交通会議にて事業主に提案し、十分な協議が必要か。



早朝から生ごみ回収する処理業者！



桃北 勇一 議員

質問 1 地域づくりの人材育成は進んでいるか

答 弁 1 さまざまな研修会を行っている

問 市は共生・協働のまちづくり指針の中で、専門知識を持った人材育成を図り、青少年の主体的な活動を地域ぐるみで応援すると述べている。

現在の取り組み状況はどうなっているか。
答 これまで地域づくりリーダーの育成事業として、さまざまな研修会等を行ってきたが、リーダーを育て守っていくのはそれぞれの地区である。
リーダーとなり得る方はいかに地区が育て、うまく活用し、力を発揮させるかが大切なことだと考えている。

問 市民個々の自主的健康づくりなどの取り組みに対して、市も健康づくりを応援し、その責務を果たすべく、市民が健康づくりに励むことは、将来の市の財政にも好転をもたらすのではないか。
市民の自主的な健康づくりの機運に対し、どのような考えを持っているか。
答 スポーツ施設や公園などは、身体活動を促す重要な社会環境であるとの研究報告もある。
市民が健康づくりに取り組み、健康寿命が延びることとは市の財政に結果的に貢献する。

質問 2 市民自ら取り組む健康づくりへの市の考えは

答 弁 2 健康づくりの環境整備は市の責務である



黒田 澄子 議員

質問 1 高齢者肺炎球菌ワクチンに救済措置を

答 弁 1 平成31年度以降に5年間の救済措置予定

問 健康で安心安全な暮らしを守るため39歳〜56歳男性の風しん対策はどうか。
答 風しん対策は、平成31年4月から実施する。該当年齢の方は、まず抗

体検査を受けて、十分な抗体のない方は、風しんの定期接種を受けていただく。病院は全国で対応、転勤先でも受けられる。
問 ※HTLV-1根絶のための感染予防の手立てとして、粉ミルク支給を考えたか。
答 HTLV-1感染予防の粉ミルクへの助成は、県が月額2千円の12カ月分を当初予算に計上しているようだが、本市での上乗せは今後検討。
問 妊婦健診無料券が、14枚では足りない市民への対策を考えないか。
答 妊婦健診の追加交付は考えていない。

問 体験型健康づくり教室の支援で作った健康食メニューを、市民等が一同に食べられるイベントの開催を考えないか。
答 健康食メニューを食べられるイベント開催は考えていないが、健康食メニューのチラシを作り、周知に努める。

質問 2 虐待の相談にSNSの活用を

答 弁 2 SNSによる相談は有効だが慎重な対応が必要

問 相次ぐ児童虐待死が報道されているが、児童虐待ゼロを目指した本市の現状

シヨンの課題も指摘される。本市のトラブルや苦情の状況はどうか。
答 今年度、数件の苦情と要望がある。就労している雇用主と企業等に指導の協力をお願いしている。
問 自治会アンケートに盛

たいと考えている。現在のところは、アンケート調査は考えていない。



坂口 洋之 議員

質問 1 改正入管難民法が施行されるが本市の考えは

答 弁 1 受入機関が日常的な支援、市は補完的な役割

問 新たな就労外国人制度が始まり、今後も受け入れによる外国人の増加で、住民との文化やコミュニケーション

り込まれる、外国人の生活に関する調査の内容は。また、同じ市民である外国人を対象に、アンケート調査はできないか。
答 毎年8月に実施する自治会アンケートの中で、トラブル事例や自治会加入状況・在日外国人の方との協働の取り組み状況を調査し

問 鹿屋市の取り組みは把握していないが、今後、参考にしたいと考える。

質問 2 会計年度任用職員制度の本市の考えは

答 弁 2 国を参考に財政負担を考慮し制度を進める

問 正規職員の削減と、非常勤職員の増加は、長期的な雇用と専門的なスキルを高めるために正規職員を配置するべきではないか。
総務省のマニュアルでの会計年度職員制度では、非常勤職員の昇給・退職金等の支給が可能であるが、本市の考えを伺う。



福元 悟 議員

質問 1 中山間地域の資源管理構想策定の状況は

答 弁 1 対象の48組織中8割が策定された

問 高齢化がますます進んでいく中で、中山間地域における農業用施設などの維持管理や、地域資源の活用が難しくなっている。策定にあたりどのような

課題が報告され、課題解決のための財源は何を充てているか。
答 農業従事者の高齢化や後継者不足、また、耕作放棄地などの課題が主なもの。一部に農道の幅員が狭い、圃場の区画が狭いなどの課題が報告されている。課題解決に向けて、農業農村整備事業等の有利な国・県の補助事業で解決していきたい。

問 農村環境の維持や農業施設の保全活動に、市民と協働できる仕組みづくりをどう考えていくか。
答 農村環境や農道水路などは、地域の財産と捉え、農業関係者だけではなく、

非農家を加え、集落・地域ぐるみで保全活動が行える体制づくりが必要だ。

質問 2 企業立地の現状は

答 弁 2 企業立地協定はここ数年増加傾向である

問 先般の内閣府の発表によると、国内景気は下方への局面変化とされた。本市は、10年前にパナソニック撤退を受けたために、市内企業は影響を受けていると考える。
工場等立地促進補助金で支援した企業の雇用状況はどうか。

問 新たな工業団地を確保していくべきではないか。
答 徳重工業団地の売上に向けて誘致を進めており、新たな工業団地は考えていない。



企業誘致が期待される徳重工業団地

知強化は。
答 児童虐待通報の189の広報・掲示に努め、観光案内所のスクリーンや市役所内テレビでの放映等、今後、検討する。
※HTLV-1……ヒトT細胞白血病ウイルスの略称で、血液中の白血球リンパ球に感染するウイルス。



児童虐待を発見したら189へ電話を

答 同一労働・同一賃金が基本となるが、財政の問題もあり、県内他市と情報交換を行い制度設計を進める。



市内イベント等で活躍する国際交流員

令和の輝く女性

～飯牟礼小学校 押領司なおみ 校長先生～



子どもたちが飯牟礼での学びを土壌として令和の時代に羽ばたいてほしいと熱く語る

問 具体的な取り組みを教えてください。

答 お茶摘みや矢筈・諸正岳登山に全員で参加し、6年生が1年生の面倒をみな

問 飯牟礼小学校の特色ある教育の取り組みは。

答 特認校でもあり、地域と保護者が学校の良さをたくさん発信してくださることを、ありがたく思っています。



問 市は男女共同参画推進条例を策定しましたが、校長としての取り組みは。

答 以前は男の子は〇〇君と呼んでいましたが、今は男女共に〇〇さんと呼んでいます。

問 元号が令和になりましたが、教育方針を伺います。

答 新しい指導要領も2020年から変わります。「子どもたちが通いたい」「保護者が通わせたい」「地域が支援したい」の3つを合言葉に学校として地域の方と共に目指して行きます。

問 地域間を移動する路線バスは、料金が高く利便性や経済的負担が大きい。地域内を走る乗合タクシー

質問 1 市内循環バスの新設を

答 弁 1 市内の地域間移動は、路線バスで対応

質問 2 通学定期券補助券の検討をすべき

移動は幹線である路線バスを利用して頂く。乗り継ぎ等による移動になることから、路線バスを含めた総合時刻表を作成し情報提供をしていく。

問 先の一般質問で政策として市民のための交通対策

答 本市には4つの高校があり、市内に居住する高校生等の約56%が市内の高校に通学している。現在他市のような支援事業は、検討していない。今後政策全体で検討する。



(仮称) 日置市循環交通ネットワークの新設を



大園 貴文 議員

問 シーやコミュニティバスと同じく市内を低料金で、循環するバスの新設を考えたか。

答 現時点では、地域間の市民の福祉向上と4地域の資源を生かした交流や、魅力ある観光を進め、地域の活性化になると考えないか。

問 市内の高校に通う生徒に対し、薩摩川内市やいちき串木野市が取り組んでいる通学定期券購入補助金の検討を図り、経済的負担の軽減をすべきでは。

問 市民アンケートで市内の移動手段を求める声についての質問に市長は、イベント等で実験実証は可能だが、今後、検討させていた

答 今後関係各課と十分打ち合わせたいと考える。

近年、広域化する移動手段は、近隣市の施策も十分視野に入れた政策の見直しが必要ではないか。

問 難聴と認知症は強いつながりがあることが分かっており、認知症の約8割は難聴の放置によるもので、本来の認知症はそう多くないのではとも言われたして

質問 1 高齢者の補聴器購入に助成制度を

答 弁 1 助成の必要性は理解できるが研究が必要

答 聴力機能に支障が生じている。4年に1度実施している高齢者実態調査に聴こえない障がいを感じているかという項目をつけ、実態をつかむ考えは。

問 水道法改訂により、水道事業の民営化や広域化に道が開かれたが、水は人権であり、安全で安定的な水

質問 2 水道事業の民営化や広域化の検討は

答 弁 2 他の自治体の動向などを参考に検討する

問 その他の質問

- ・脱原発について
- ・原子力防災訓練の総括

を検討するとした、スクー



補聴器の助成を



山口 初美 議員

ている高齢者の日常を支える助成の必要性は理解できているが、ニーズや他の障がいとの公平性、財源等を含め研究が必要。

高年齢者実態調査に聴こえない項目を入れるのかどうかは、国の施策の展開等を見ながら検討する。

世界各地では民営化によって、水質悪化による感染症の発生や料金高騰などさまざまな問題が起こり、再び公営化が進んでいるが承知しているのか。

答 広域化については、鹿児島市・始良市・いちき串木野市等と検討会を実施。民営化による状況は把握している。

市民の願い・陳情のゆくえ

陳情
第1号

動物愛護管理法に基づき地域猫活動の 周知・推進を求める陳情書

(陳情者 / 伊集院町下神殿 さつま・しっぽの会 福永 美幸氏)

- 1 本市においても地域の猫対策検討協議会の設置 → **採択**
- 2 地域猫に対する理解を深めるための
学びの場としての研修会等の開催 → **採択**
- 3 地域猫への不妊・去勢手術への公費助成 → **賛成1 反対20で不採択**



議案第2号 日置市男女共同参画推進条例

我が国においては、日本国憲法に個人の尊重と法の下での平等がうたわれ、国際社会における取組と連動しながら、男女平等の実現に向けた様々な取組が進められてきた。

(男女共同参画社会基本法 条文より)

男女共同参画社会の実現のための基本理念を定め、必要な取組を、市、市民、及び事業者等が一体となって総合的かつ計画的に推進するための条例。



全会一致で**可決**

所管事務 調査

産業建設常任委員会
平成31年1月10・2月4日

市道等の路側帯の 適正な維持管理

- ・報酬は、5836万円。
- ・東市来8人、1479万円
- ・伊集院9人、1476万円
- ・日吉6人、1165万円
- ・吹上9人、1716万円

人。
作業人員は、4地域で32

②作業班の配置状況及び作業員報酬

①管理状況
市道1287路線、総延長約730km

【調査内容】
市道並びに、国・県道に係る路側帯の草・樹木や、植栽等の適正な維持管理・管理体制について調査した。

【現状】
高齢化や人口減少により、愛護活動も継続できない現状があり、自治会からの要請に対して、市の作業班だけでは追いつかない現状がある。



【まとめ】
・作業員の労力軽減と効率を上げるために、作業機器等の購入活用を検討すべきではないか。
・市民ボランティアに対する補助金制度の創設も検討すべきであると感じた。

【主な質疑】
問 1287路線ある市道を、どれくらい管理できていると考えるか。
答 主要道路を中心に管理しているため、未伐採道路が2割程度あると考えている。

問 雇用は、年齢制限を設けて雇用しているのか。
答 雇用年齢については、国の指導もあり65歳定年となっている。

議案番号	条例名	議案番号	条例名
第3号	社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うため、消費税法、地方税法、地方交付税法の一部を改正する法律の施行に伴う条例の制定	第8号	日置市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正 全会一致で可決
		第9号	日置市道路占用料等徴収条例の一部改正 賛成20 反対1で可決
第4号	日置市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正 全会一致で可決	第10号	日置市都市公園条例の一部改正 賛成20 反対1で可決
第5号	日置市国民健康保険税条例の一部改正 賛成20 反対1で可決	第11号	日置市布設工事監督者の配置基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の一部改正 全会一致で可決
第6号	日置市健康交流館ゆ〜ぶる吹上条例の一部改正 賛成20 反対1で可決	第12号	日置市立学校設置条例の一部改正 賛成20 反対1で可決
第7号	日置市国民宿舎条例の一部改正 賛成20 反対1で可決	第32号	日置市職員の勤務時間休暇等に関する条例の一部改正 全会一致で可決

⑫ 美山フルインター化予備設計委託費が本年度に予算化

美山インターは、交通利便性も高く、観光や流通面での企業誘致も期待できる。

観光発展に結びつくフルインター化の実現を早く目指すべきでは。

H29年3月・12月

⑧ 平成31年4月1日より産婦健康診査を産後2週間と1カ月の2回分で1回の上限が5000円の助成

国は産後うつ対策として、妊娠期から子育て期における切れ目のない支援として、産後2週間と1カ月の産婦健康診査をすすめているが、本市でも実施しないか。

H29年12月

④ 男女共同参画条例を平成31年4月1日施行

第1次男女共同参画推進基本計画に、条例の策定が計画されている。

10年間策定されていないが、第2次計画にあたり、条例制定すべきでは。

H29年9月、H30年3月

あんこちゃ こげんなった!

⑬ 平成30年度に日置市防災リーダーネットワーク協議会を設立

自主防災組織の設立や機能性ある訓練に指導・助言等を行うため日置市自主防災協会を設置すべきでは。

H29年6月・9月

⑨ 平成30年3月より就学援助の入学準備金を入学前に支給

就学援助の入学準備金は、経済的理由で就学困難な児童と保護者に対して、新入学の学用品費を支給するものだが、入学前に支給できないか。

H29年3月

⑤ 平成31年2月の広報ひおきに設置箇所を紹介

市民からAEDの設置場所がわからないとの声がある。

救急車の到着までのAEDによる救命は大事であり、市民にわかりやすいAEDマップを配布しないか。

H30年9月

① 本年度、公立小・中学校普通教室にエアコンを設置

異常気象の続く近年、子どもたちは大変な暑さの教室で学んでおり、学ぶ環境を整備すべきであるが、公立小・中学校普通教室へエアコンを設置すべきでは。

H30年3月、H30年9月

⑭ 平成30年10月より、消防団員の希望者に発災時のメール配信を実施

消防団員より災害時に市内にいない時は、防災無線も聞こえず困っているとの声がある。

他市では、メール配信を行なっているが本市でも同様に行えないか。

H30年3月

⑩ 平成29年4月に配偶者暴力相談支援センターを設置

DV被害者支援は、裁判所で保護命令を受けるためのDV被害証明書を、配偶者暴力相談支援センターで出せるため、本市でも設置しないか。

H26年9月、H28年12月、H29年4月

⑥ 日新小学校閉校後、校舎を地区公民館として使用し、校舎2階に分散備蓄

防災生活物資備蓄は、各支所及び地区公民館に分散備蓄しないか。

H30年9月

② 生活困窮者自立支援法に基づく学習支援を、平成30年7月より中学3年生に加え、1・2年生も対象に拡充

生活困窮者自立支援法に基づく学習支援は、中3だけが対象となっているが、中1・中2まで拡充すべきではないか。

H29年9月、H30年9月

⑮ 本年10月に、子育て世代包括支援センターを設置のため、利用者支援専門員の費用を予算化

妊娠期から子育て期の切れ目のない支援のために、子育て世代包括支援センターを設置すべきではないか。

H28年12月

⑪ 吹上砂丘荘とゆ〜ぶる吹上を経営統合し、赤字部門を廃止して経営改善を図り、民間活力も視野に入れて本年度中に具体化する

吹上砂丘荘在り方検討委員会の答申に、平成30年度中に行政内の検討委員会を設置し今後の方針を固めるべきとあるが、どうなったか。

H30年9月、H31年3月

⑦ 市民向けの日置市安心メールを本年度に予算化

災害時の避難勧告・指示等緊急を要する情報を市民へすぐに伝達する方法は、どのような体制で行われるのか。

H29年9月、H30年6月

③ 平成31年4月よりロタウイルス予防接種(ワクチンの種類により7000円又は4500円の助成)、おたふく風邪予防接種(3000円の助成)を行う

ロタウイルスによる胃腸炎は感染力が強く、下痢や嘔吐や高熱も出る。

予防ワクチンは3万円と高価であり、助成を考えたか。

H30年6月

あなたも、議会を傍聴してみませんか。

傍聴者の声

・市の予算や身近な問題について、議員が開かれた議会で活動、運営されている状況を身近に感じた。

・議員が、詳細かつ多方面から質問している姿に努力を感じ、また、傍聴したいと思った。

・教育長の答弁が、解りやすく、非常に良かった。

・質問される議員の綿密な資料集めや調査・研修・経験をもとに、市民のために、熱弁をふるう姿に熱い思いが良く伝わった。
さらに議論され、実現化されることを願う。

議会中継が、**スマートフォンやタブレット端末でも**見られるようになりました。

学校の社会科見学や自治会、各種団体等の研修で、ぜひ傍聴にお越しください。



お問い合わせ先
日置市議会事務局 TEL.248-9435 (直通)

第56号の表紙



私たち妙円寺ソフトボールスポーツ少年団は、チームの合言葉「スマイル」で第45回鹿児島県ちびっこソフトボール大会において、準優勝を成し遂げることができました。
今回の大会は、平成最後の大会でした。
運営を成功に導いた、日置地区各チーム関係者の団結力の強さを感じる、素晴らしい記念大会となりました。
皆さま方から頂いた応援に感謝し、今後もさらなる飛躍を誓います。

令和元年 第2回(6月)定例会会期日程(案)

- ◆ 6月6日(木) 開 会
- ◆ 6月7日(金)、12日(水)、13日(木) 各常任委員会
- ◆ 6月21日(金)、24日(月)、25日(火) 一般質問
- ◆ 7月4日(木) 閉 会

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。

編集後記

桜も満開となり、平成最後の議会が、3月28日に終わりました。
私たち議員も委員会構成替えのため、現在の広報編集委員会6人のメンバーでの編集作業は、今号が最後となりました。
平成30年度は、西郷どんブームの年となり、本市のゆかりの地も賑わったのではないのでしょうか。
編集委員会では、最後の編集作業に、見やすく、理解できるよう努めました。
春の訪れを告げ、咲き誇る梅の花のように、明日への希望を込めた、新元号『令和』に変わった5月に皆様方のお手元にお届けします。

（発行責任） 並松 安文
（編集責任） 橋口 正人
広報編集委員会 長 橋口 正人
副委員長 是枝みゆき
委員長 黒田 澄子
委員 山口 政夫
佐多 申至
桃北 勇一

（山口政夫）